

令和3年度 研究研修事業報告

1 教職員研修及び研究事業運営の基本方針

- 目指す教師像を「情熱と使命感、児童生徒理解に基づいた確かな授業力と経営力を身に付けた教師」とし、計画的な教職員の人材育成を目指す研修、研究を行う。
- 市教委内の各課・係や国、県の教育機関、大学等と連携し、それぞれが有する教育資源を活用しながら、事業の円滑かつ効果的な運営を行う。

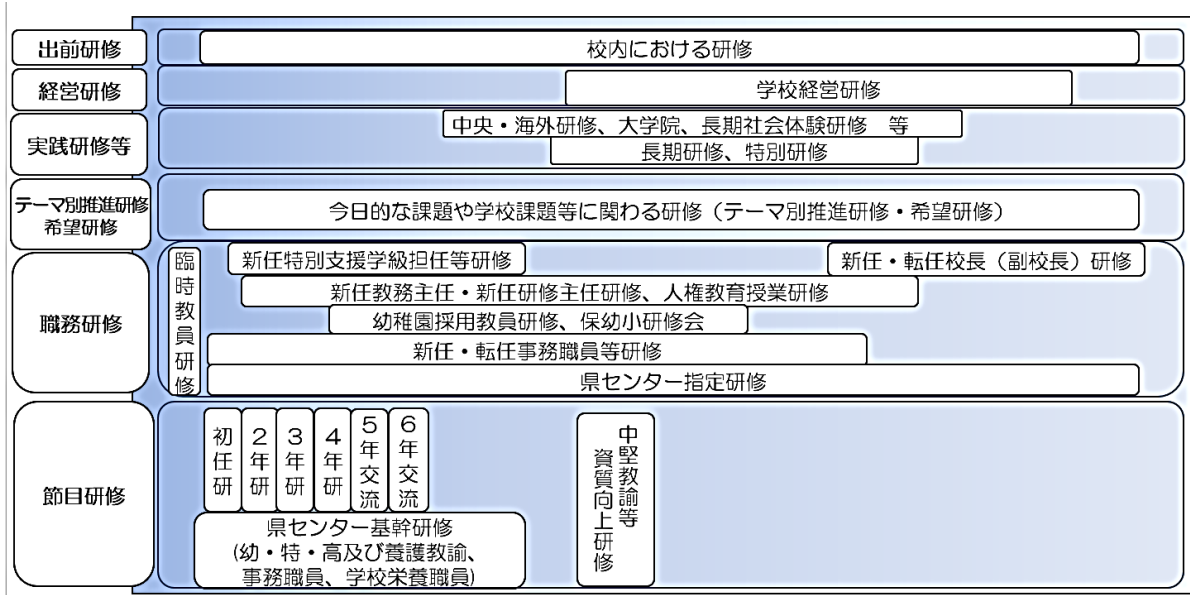
2 教職員研修に関すること

(1) 基本的な考え方

学校文化の創造を支える「情熱と使命感、児童生徒理解に基づいた確かな授業力と経営力を身に付けた教師」の育成を目指し、実践的な指導力の向上を図るため、一人一人の経験や職務等の教職員のキャリア段階に応じた研修を実施する。

また、研修参加者の振り返りやアンケート、市教委内の各係からの情報を基に、参加者の立場や時期等に応じた研修内容の精選と参加形態の工夫を通して、研修のさらなる充実を図る。

情熱と使命感、児童生徒理解に基づいた
確かな授業力と経営力を身に付けた教師



教職員のライフステージに応じた教職員研修

(2) 具体的な講座の設定

グループ	小分類	研修名	実施回数 (参加人数)	令和3年度の取組 及び希望研修講師等
指定 研修	節目研修	○小・中学校 初任者研修 ○小・中学校 2年経験者研修 ○小・中学校 3年経験者研修 ○小・中学校 4年経験者研修 ○小・中学校 5年経験者交流会 ○小・中学校 6年経験者交流会 ○中堅教諭等資質向上研修	14回 (608人) 4回 (160人) 5回 (238人) 4回 (100人) 2回 (56人) 2回 (64人) 9回 (241人)	・初任者研修では、全ての初任者の勤務校に訪問した。 ・リモートで実施した研修もあった。 ・中堅教諭等資質向上研修では、第5回(小・中学校教科別授業研究会への参加)を中止とした。
	職務研修	○新任・転任校長(副校長)研修 ○新任教務主任研修 ○新任研修主任研修 ○新任・転任事務職員等研修 ○人権教育授業研修 ○臨時教員研修	1回 (14人) 2回 (26人) 2回 (50人) 2回 (37人) 1回 (91人) 1回 (15人)	・人権教育授業研修では、粕川小学校の資料を活用し、人権教育主任が各校・園において自己研修を行った。
	経営研修	○学校経営研修Ⅰ ○学校経営研修Ⅱ	1回 (47人) 1回 (68人)	
	テーマ別 推進研修	○外国語授業力向上研修 ○小学校プログラミング教育に関する研修 ○ICT 授業づくり研修 ○中学校「考え、議論する道徳」の 授業づくり研修 ○人権教育研修 ○教育相談研修	1回 (50人) 1回 (46人) 3回 (136人) 1回 (36人) 1回 (71人) 7回 (906人)	
	成果 発表会	○前橋長期研修・前橋特別研修研究成果発表会 (オンラインによる研修)	1回 (84人)	
	希望 研修	希望研修	○新任特別支援学級担任研修 ○臨時教員研修(希望) ○つながる英語ひろば ○つながるICTひろば ○ひろがる道徳ひろば ○性の多様性と人権 ～学校/教職員編～ ○読み物資料を用いた授業づくり ○一人一人を大切にする特別支援教育	1回 (26人) 21回 (7人) 2回 (3人) 9回 (106人) 2回 (11人) 1回 (41人) 1回 (36人) 1回 (64人)

	<p>○いじめ防止対策推進法に則った 学校における取組</p> <p>○学習・指導の改善を目指す手立て ～指導と評価の一体化～</p> <p>○主体性を育む学級活動の授業づくり</p> <p>○「考えながら話す」小学校英語授業の実践</p> <p>○一歩先の授業づくり～全国学力・学習状況調査から考える授業改善（算数・数学）～</p> <p>○キャリア教育の理解と推進</p> <p>○一歩先の授業づくり～全国学力・学習状況調査から考える授業改善（国語）～</p> <p>○主体的・対話的で深い学びを実現する 指導の工夫</p>	<p>1回（35人）</p> <p>1回（75人）</p> <p>1回（50人）</p> <p>1回（63人）</p> <p>1回（84人）</p> <p>1回（39人）</p> <p>1回（75人）</p> <p>1回（41人）</p>	<p>群馬大学 吉田 浩之 副センター長 総合初等教育研究所</p> <p>北 俊夫 参与 文部科学省</p> <p>安部 恭子 教科調査官 文部科学省</p> <p>山田 誠志 教科調査官 文部科学省</p> <p>伊吹 竜二 学力調査官 文部科学省</p> <p>長田 徹 生徒指導調査官 文部科学省</p> <p>渡辺 誠 学力調査官 明治学院大学</p> <p>中村 敦雄 教授</p>
出前研修	<p>○授業づくりサポート</p> <p>○研修運営サポート (国語・社会・外国語・道徳・特別活動・人権・ 学習評価・授業改善等)</p>	19回（552人）	・校内研修のテーマに沿った授業づくりや研修運営サポートに関わる講義や演習、個別の相談を実施した。

〔成果〕

- 指定研修において、キャリア段階に応じて求められる資質・能力や、職務に応じて求められる能力の育成を図るため、授業力や経営力を高める研修をバランスよく実施することができた。
- 希望研修において、自ら学び続ける教職員の育成に向けて、今日的な教育課題や各々の専門性を高めるための研修を実施することができた。
- 各学校が、学校課題の解決に向けて自校の研修を充実させられるよう、学校からの要望に応じて、指導主事が学校に出向き、研修支援を行った。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止及び受講者の負担軽減の観点から、リモート形式による研修講座を開催したところ、おおむね好評であった。

〔課題〕

- 学習指導要領等の理念の具体化に向けて研修内容を見直すと共に、一人一台端末の積極的な利活用を含めたICT活用指導力の向上を目指した研修など、引き続き、必要な支援や方策等を探っていく必要がある。
- 各研修講座において、受講者がより主体的に学び、学校における取組の更なる推進につながるような研修内容とする工夫が必要である。
- リモート研修のメリット、デメリットを検証し、各研修講座の趣旨と照らしながら、受講者の職務やキャリア段階に応じた研修方法を弾力的に考えていく必要がある。

3 教育研究員に関すること

(1) 前橋長期研修

研究領域	研究主題	研究員
小学校 教育の情報化	「情報活用の実践力」を育成する取組	前橋市立桂萱東小学校 内村 央 絵 教諭
小学校 国語科	国語科において、 児童の主体的な学びを実現する授業改善	前橋市立荒牧小学校 赤石 貴 郎 教諭
小学校 算数科	算数科「データの活用」領域における、 批判的に考察する児童の育成	前橋市立時沢小学校 倉林 雅子 教諭

〈研究に関わる主な日程〉

〈学校経営に関する主な講義・演習〉

月 日	日 程	内 容
4月 1日	研究員命令書交付	[課題研修]
5月 31日	主題検討会	・まえばし学校教育充実指針の項目を中心とし、教育活動の概要を経営的に捉える。
7月 19日	実践検討会Ⅰ	[事例研修]
8月 30日	実践検討会Ⅱ	・学校危機管理など事例を基に、経営的視点から考える。
9月～ 11月	各置籍校での実践	[伝える研修] ・校内分掌事項について、経営的視点から再構想し、実践を視野に入れた提案内容を考える。
12月 15日	執筆検討会	[深める研修]
1月 12日	草案検討会	・研修内容から自己課題を選択し、学校における実施計画を作成する。
2月 3日	推進研修	[プラス研修]
3月 31日	*研究成果発表会による研究報告 研修修了	・プラザ館内の職員の業務内容について聴き取りを行う。

〔成果〕

○実践研究では、本市の教育課題と自己の課題に基づき、年間を通して研究に専念することができた。教育の情報化では、「1単元における『情報活用の実践力』の指導の工夫と他教科等の学び方を生かす関連付けを通して、児童の『情報活用の実践力』を育成すること」について研究を行った。国語科では、「児童の自己調整を促すための支援を通して、児童の主体的な学びを実現する授業改善を目指すこと」について研究を行った。算数科では、「『データの活用』領域において、根拠を基に自分の考えをもつ学習活動の工夫と対話の設定を通して、批判的に考察する児童を育成すること」について研究を行った。

それぞれの研究について、オンラインで各校に配信し、長期研修研究員の研究の成果を市内に広く発信することができた。

○学校経営研修では、今日的な教育課題やまえばし学校教育充実指針等を題材とし、課題の的確な把握、情報の収集、実施計画の立案、提案などについて、実効性のある研修を実施することができた。

○群馬大学大学院の教授、准教授から直接の指導をいただく機会を得て、研究の方向性や検証の方法など、多くの学びがあった。また、高崎市長期研修との合同研修が充実し、研究員同士でお互いに刺激を受けながら自身の研究についてより深く学ぶことができた。

〔課題〕

○研究員が、多くの経験を積み重ねながら研究や研修に取り組めるよう、年間を通じた体制づくりに努めたが、置籍校や他機関との連携をさらに充実させていく必要がある。

(2) 前橋特別研修

研究領域	研究主題	研究員
小学校 国語科	国語科において、自分の考えをじっくりくる言葉で表現できる児童の育成	前橋市立元総社南小学校 佐 股 由 季 教諭
小学校 外国語科	外国語を用いて自分の考えや気持ちを伝え合うことができる児童の育成	前橋市立二之宮小学校 鰐 川 道 弘 教諭
中学校 社会科	社会科において、思考を働かせながら学びをつなぎ、自分の考えを表現できる生徒の育成	前橋市立第七中学校 岡 田 好 美 教諭
中学校 教育の情報化	各教科等における ICT を活用した指導の充実を目指した研修主任の取組	前橋市立東中学校 宮 崎 智 嗣 教諭
中学校 数学科	数学的な表現を用いて、説明ができる生徒の育成	前橋市立木瀬中学校 天 沼 和 之 教諭

〈研究に関わる主な日程〉

〈学校経営に関する主な講義・演習〉

月 日	日 程	内 容
4月15日	入所式、オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・学校組織を活かす中堅教員の役割 ・学校組織マネジメント ・事例研修（長期研修研究員との合同研修） ・特別支援教育について ・学校づくりと学校評価 ・いじめ防止と自殺予防に関する理解 ・キャリア教育の在り方
6月17日	主題検討会	
6月～7月	授業研究①*所属校での実践	
8月19日	実践検討会	
9月30日	授業研究②*所属校での実践 (研究授業、授業研究会)	
10月7日		
10月21日		
12月2日	研究員協議	
12月24日	草案検討会	
2月3日	推進研修 *研究成果発表会による研究報告	
2月17日	修了式	

〔成果〕

- 研究員は日々の教育実践の中から課題を見出し、その解決へ向け、学校と連携して研究を進める中で、自身の教育観を省察しながら授業改善に取り組み、より実践的に研究を深めることができた。
- 研究員同士の演習・協議を行うことにより、研究員相互の意見交換の充実につながり、研究が深まった。また、他の研究員の研究内容に触れたり、学校経営に関する演習を行ったりする中で、教員としての視野を広げることができた。
- 研究成果発表会では、発表内容を録画シクラウドに保存することによって、当日参加できなかった教員も閲覧できるようになり、研究員の研究の成果を幅広く伝えることができた。

〔課題〕

- 学校現場に成果を還元できるよう、学校との連携を重視しながら、学校現場に即した研修の在り方を探っていく必要がある。
- 人材育成等の視点から、研究員個々の資質や能力を伸ばしたり知見を広げたりできるよう研修内容をさらに充実させる必要がある。

4 その他の業務に関すること

(1) 人権教育事業に関すること

- ・小・中学校6年経験者交流会（6/11）講義「性の多様性と人権」
講師 特定営利活動法人 Diveinnon 飯田 亮瑠 代表
- ・中堅教諭等資質向上研修（8/17）講義「差別の現実から学ぶ」
講師 生涯学習課 社会教育係 指導主事
- ・人権教育研修（9/3）講義「人権に関する重要課題の取組」
講師 総合教育プラザ 教育研修センター 指導主事
- ・初任者研修（10/19）講義「人権問題から学ぶ」
講師 総合教育プラザ 教育研修センター 指導主事
- ・人権教育授業研修（11/18）
特別の教科 道徳「みんなとなかよく」 指導者 粕川小学校 粕川 真梨子 教諭
学級活動「学級目標を振り返ろう（徳）」 指導者 粕川小学校 新井 遥 教諭
- ・人権教育推進状況調査 1月下旬実施

[成果]

- 人権に関する重要課題に対する取組の充実に向け、人権教育研修や初任者研修など研修の機会を設定し、同和問題や子供に関する人権問題、ジェンダー平等や性的マイノリティについての理解を深めることができた。参加者から「常時指導の大切さ」や「自身の人権感覚を磨いていくことの必要性」等に気付く感想が寄せられた。
- 人権教育授業研修では、粕川小学校において、縮小開催による道徳科及び学級活動の公開授業を行った。研究授業及び粕川小学校の人権教育、学校における人権教育については、紙面発表を行い、人権教育主任に各校・園において自己研修を実施していただいた。各校・園の人権教育に関わる取組については、アンケートにより集約したものを送付し、情報提供とした。
- 毎月の校長会議において、人権教育教材（DVD）の情報を提供した。

[課題]

- 学校における人権教育の活性化を図るため、人権教育主任会や各研修等の機会に、各学校における重要課題に対する具体的な取組例や人権教育に関する資料などをより効果的に活用できる方法を紹介していく。

(2) 学校評価事業に関すること

今年度より、各学校における学校評価アンケートを Google フォームでの実施とした。

- 研修の実施
- ◇学校評価システム運用に係る実務者研修（10/13、10/22、11/17）
 - ◇新任教務主任研修（8/24）「学校運営への学校評価の活かし方」
 - ◇特別研修（11/25）「学校づくりと学校評価」

[成果]

- 今年度は、学校評価アンケートのデジタル化に伴い、Zoom を使って実際に各自の端末を操作しながら参加できる研修を行ったことで、学校評価システム運用について理解を深めることができた。
- 学校評価システム運用に関する動画資料や各種資料を Google ドライブ上に掲載し、各学校の評価担当が自由に使える環境を整えることができた。

[課題]

- 各学校において学校評価の結果を効果的に生かし、組織的・継続的に学校運営の改善を図ることができるよう、継続して研修等の機会を周知を図る。

令和2年度 学校評価アンケートの結果について

総合教育プラザ 教育研修センター

令和2年度の各小中学校の学校評価アンケートの結果を集計し、本市全体の傾向をまとめました。アンケートは、「まえばし学校教育充実指針」の共通項目（32項目）に対応しています。

【令和2年度 教職員、保護者ニーズ度、児童・生徒実現度 共通項目 結果一覧】

柱	重点項目	番号	評価項目 (各項目は充実指針の各内容と対応)	小学校			中学校		
				教職員	保護者	児童	教職員	保護者	生徒
				ニーズ度	実現度	実現度	ニーズ度	実現度	実現度
1	【1】一人一人がチームの一員として参画する学校づくり	1	充実指針を生かした学校課題の解決に向けた取組	17.7			18		
		2	実効性の高い学校評価と学校の特色を生かしたカリキュラム・マネジメントの実践	18	15.7		18.3	16.5	
		3	学校課題の解決に向けたチーム学校としての指導体制の構築と取組の推進	17.2			18.5		
	【2】学校間の連携と家庭・地域の教育力を生かした学校づくり	4	保幼小中のつながりを大切にした教育活動の推進	19.2			20.5		
		5	保護者や地域住民との協働による学校運営の仕組みづくりの推進	17.4	15.1		18.6	15.8	
		6	PTA や地域の組織を生かした教育活動の推進	17.4	13.9		18.2	15.2	
		7	地域行事への参加や交流活動の推進	20.4	15.3	4.8	21.8	16.1	4.1
	【3】ニーズに応じた校内体制づくりの工夫	8	一人一人を大切に特別支援教育の充実	16.1	18.9		16.9	19.5	
		9	組織的な生徒指導の充実	17	20.1	6.3	17	21.1	5.9
	【4】教職員の資質・能力の向上	10	実践的な指導力・経営力を高める校外の研修機会の活用	19.7			20.9		
		11	指導力の向上を目指した校内の研修の充実	15.5			18.3		
		12	学年学級経営案・教科経営案・自己申告書等を生かした自己研修の推進	16.8			17.7		
	【5】安全・安心な学校づくりの徹底	13	学校の安全管理・環境衛生管理体制の充実	15.8	16.9		16.3	17.3	
		14	関係諸機関と連携した危機管理体制の充実	17.3	16.3	6.4	16.4	17	6
2	【6】学び続ける力の育成	15	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業の推進	19.8	18	5.4	20.5	18.6	5.1
		16	学びの質を高めるICT活用の推進	18.6	21	6.3	17.7	21.4	6
		17	体験活動を重視した学習の推進	20.5	17	5.9	22.2	18.3	5.7
		18	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る学習の工夫	17.7	17.6	5.9	18.1	18.6	5.4
		19	学校図書館を計画的に活用した授業の推進	16.8	15.4	5.6	20.7	18.9	3.5
		20	コミュニケーションを図る楽しさを大切に外国語教育の充実	15.3	19.5	5.8			
	【7】豊かな人間性の育成	21	生き方の自覚を深める道徳教育の推進	18.3	17.6	5.8	18.6	18.3	5.7
		22	自他の大切さを認め合える人権教育の推進	17.6	17.9	6.3	18.2	18.9	6.1
		23	あたたかな人間関係を築く体験活動の充実	19.8	18.3	6.6	22.1	19.8	6.1
		24	自然を愛し、自然を守る心を育む教育の推進	19.8	17.1	5.7	21.7	18.6	5.1
		25	地域の偉人や歴史、自然や文化に触れ、郷土について学ぶ教育活動の推進	18.6	16.2		21.6	17.3	
		26	集団や社会の一員としての自覚をもち、規範意識を高める指導の充実	19.1	17.1	5.9	18.5	17.7	5.9
	【8】健康増進・体力の向上	27	運動好きな子供を育て、体力向上を図る取組の推進	18.3	16.2	5.9	16.8	16.2	5.5
		28	基本的な生活習慣を身に付け、自分の健康を管理する能力の育成	19.1	17.3	5.4	19.1	18.3	5
		29	食に関心をもち、健康な生活を実現する態度の育成	19.5	17	5.1	19.8	17.4	5.2
	【9】自立性・社会性の育成	30	自立性や社会性を育てるキャリア教育の推進	19.8	19.5	5.6	19.5	20.2	5
		31	自治的な能力を高める学級活動・児童会・生徒会活動の推進	18.6	16.7	5.3	18.6	16.2	4.7
		32	自己の役割を自覚し、最後までやり抜く態度を育てる活動の推進	19.1	17.6	6.3	19.5	18.2	6.2
平均				18.2	17.3	5.8	19.1	18.1	5.4

※ 網掛 は、20以上の数値

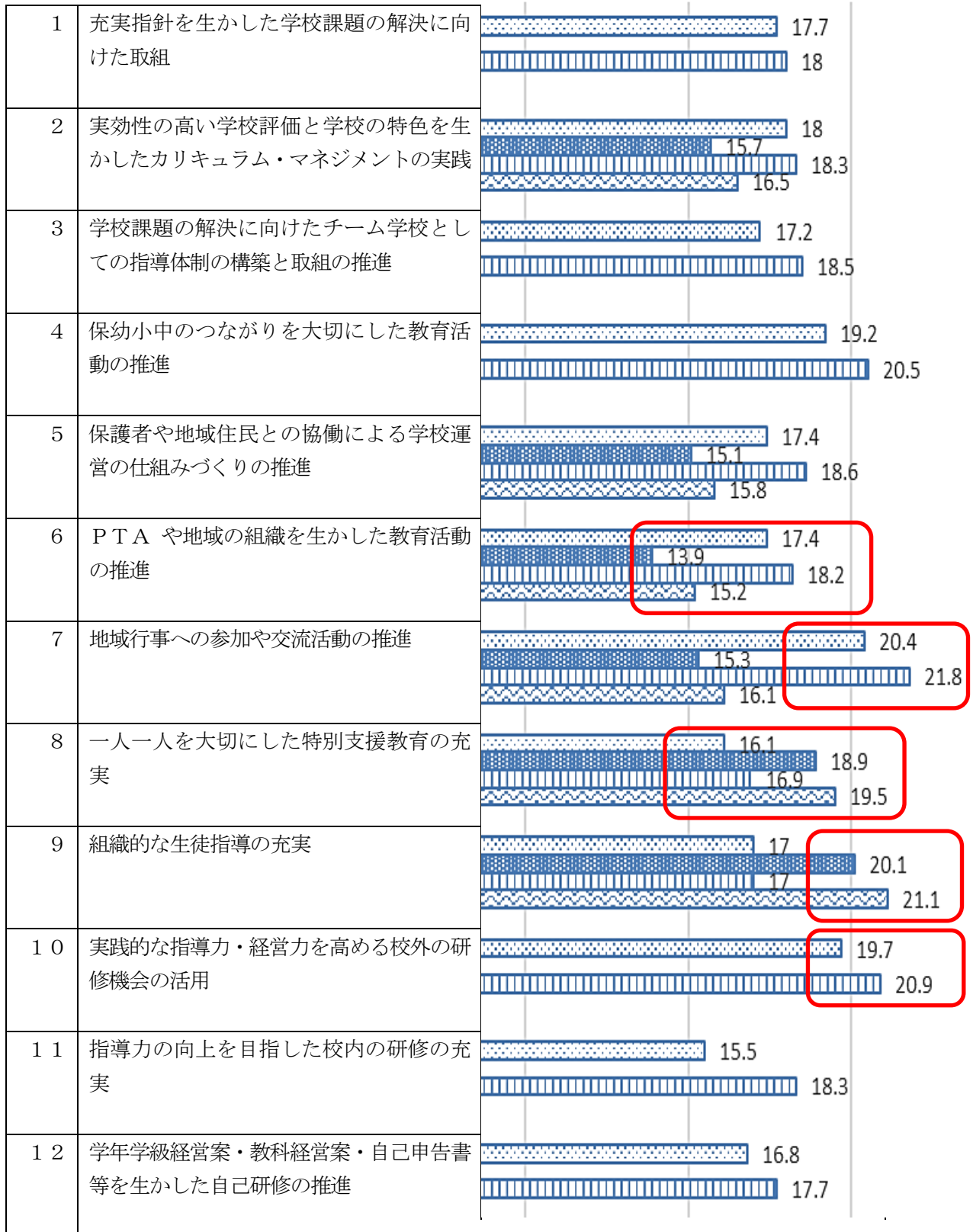
※ニーズ度 = 重要度 × (8 - 実現度) 【重要度と実現度の4段階の回答に対して「7, 5, 3, 1」の得点を配分し、それぞれの平均値を算出し、計算式に適用する】→数値が高いほど、ニーズが高い。

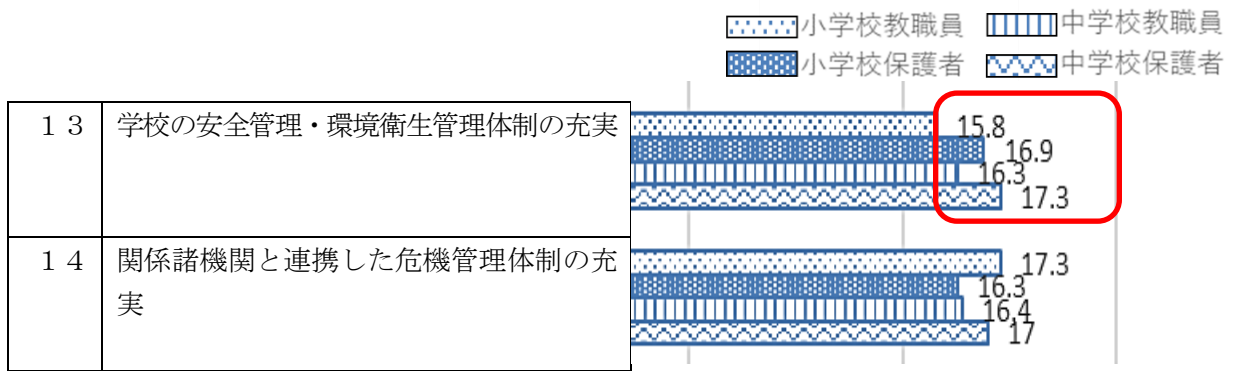
柱別の結果について

小学校教職員
 中学校教職員
 小学校保護者
 中学校保護者

【柱 1 学校力を高める学校経営】

10 15 20

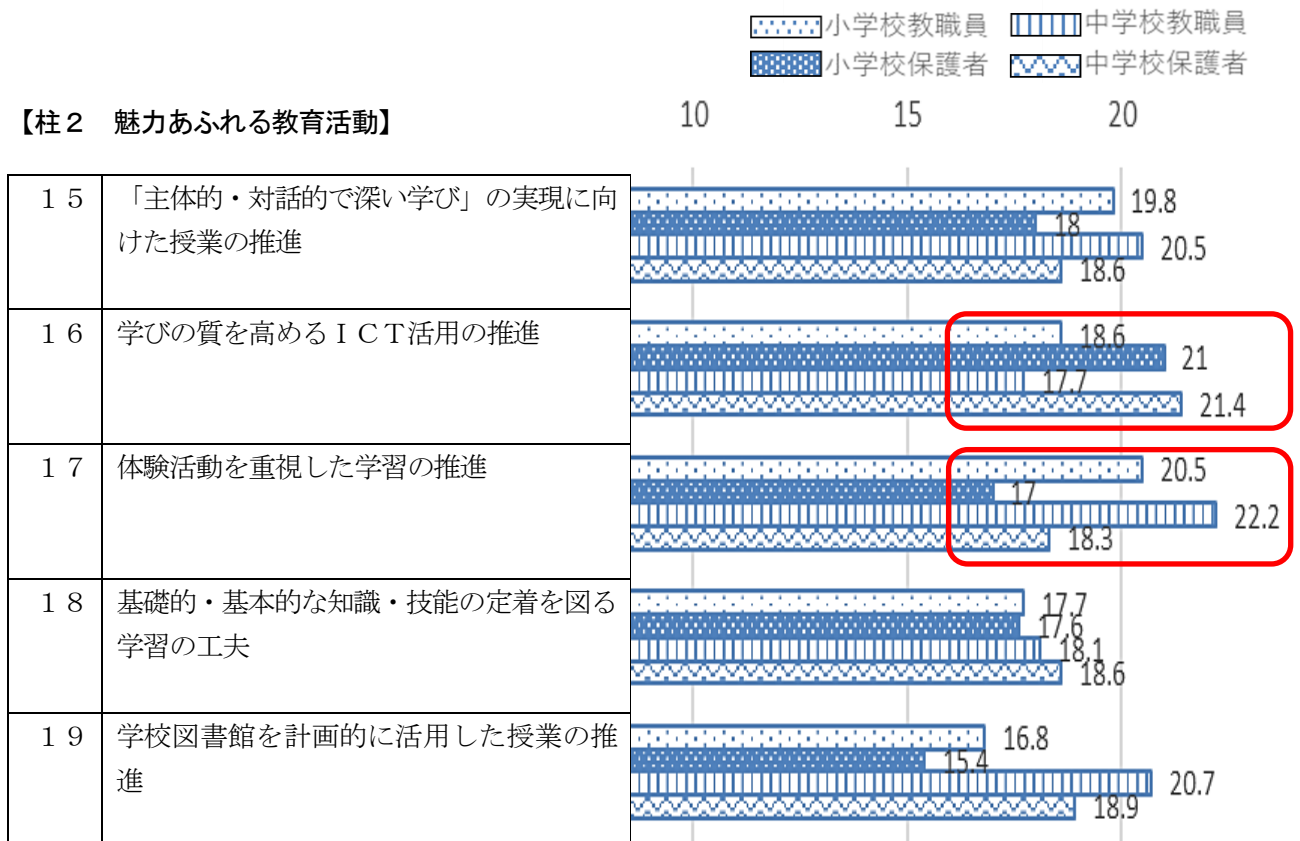




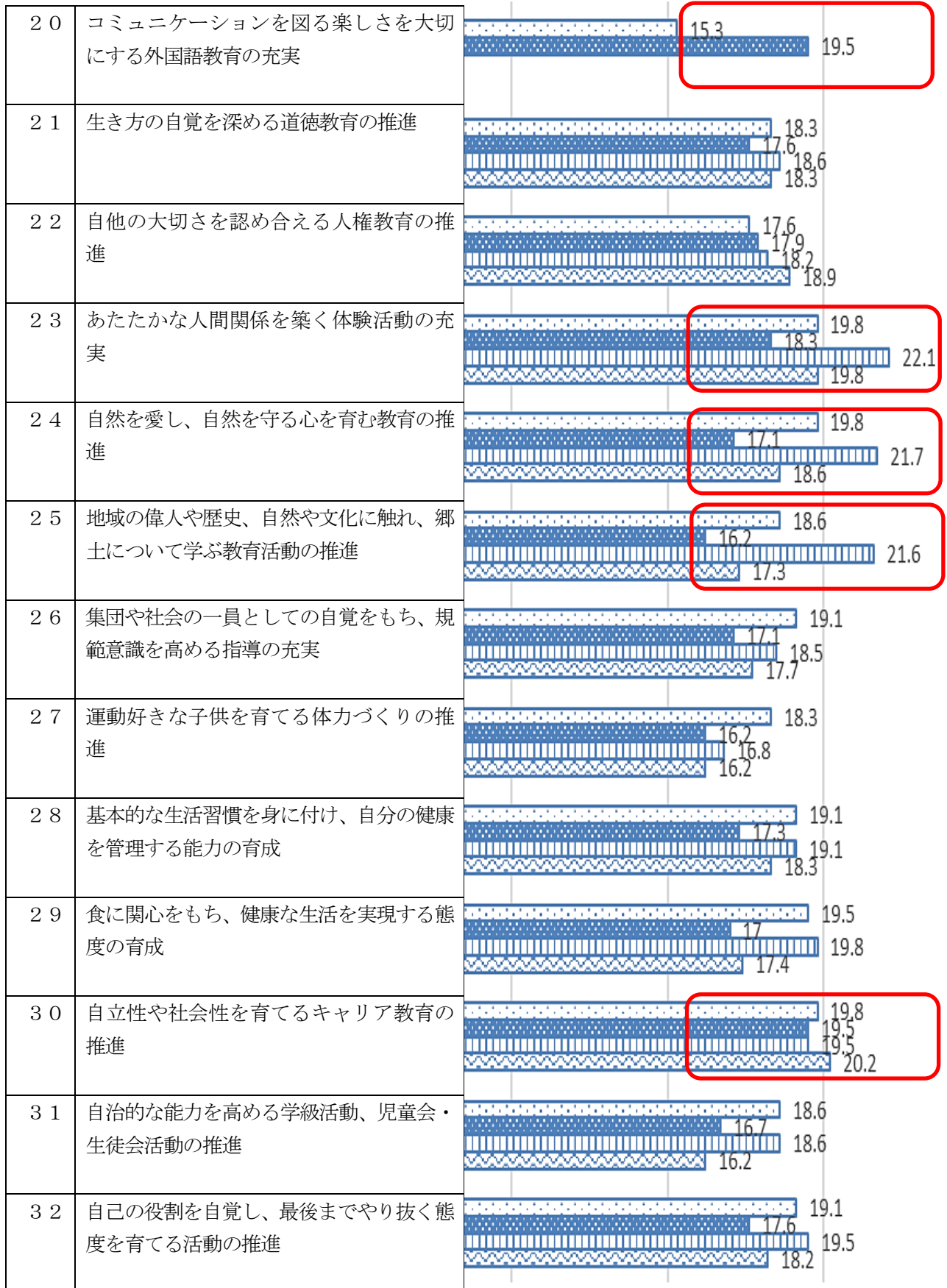
【柱1についての結果】

- 小学校教職員、保護者ともにニーズ度は20ポイント以下の評価項目が多く、全体的に低い傾向にある。
- 評価項目6「PTAや地域の組織を生かした教育活動の推進」については、保護者のニーズ度より教職員のニーズ度の方が高く、3ポイント以上の差がある。
- 評価項目7「地域行事への参加や交流活動の推進」については、小中学校ともに教職員のニーズ度は高い傾向にあるが、保護者のニーズ度は低い傾向にあり、両者の差には、5ポイント以上の開きが見られる。
- 評価項目8「一人一人を大切にした特別支援教育の充実」、評価項目9「組織的な生徒指導の充実」及び評価項目13「学校の安全管理・環境衛生管理体制の充実」については、前年度に引き続き、小中学校ともに保護者のニーズ度が教職員のニーズ度を上回っている。
- 評価項目10「実践的な指導力・経営力を高める校外の研修機会の活用」については、教職員のニーズ度が前年度より高い傾向にある。

【柱2 魅力あふれる教育活動】



小学校教職員
 中学校教職員
 小学校保護者
 中学校保護者



【柱2についての結果】

- 評価項目16「学びの質を高めるICT活用の推進」については、小中学校ともに保護者のニーズ度が最も高く、教職員のニーズ度を上回っている。また、評価項目20「コミュニケーションを図る楽しさを大切にする外国語教育の充実（小学校のみ回答）」については、教職員のニーズ度より保護者のニーズ度が4ポイント以上高くなっている。
- 評価項目17「体験活動を重視した学習の推進」については、小中学校ともに教職員のニーズ度は高い傾向にある。保護者のニーズ度との差は、3ポイント以上の開きが見られる。
- 評価項目23「あたたかな人間関係を築く体験活動の充実」、評価項目24「自然を愛し、自然を守る心を育む教育の推進」、評価項目25「地域の偉人や歴史、自然や文化に触れ、郷土について学ぶ教育活動の推進」については、中学校教職員のニーズ度が高い傾向にある。
- 評価項目29「食に関心をもち、健康な生活を実現する態度の育成」については、児童の実現度が最も低く、評価項目19「学校図書館を計画的に活用した授業の推進」については、生徒の実現度が最も低くなっている。
- 評価項目30「自立性や社会性を育てるキャリア教育の推進」については、小中学校ともに教職員のニーズ度及び保護者のニーズ度に大きな差がなく高い傾向にあり、その中で、中学校保護者のニーズ度が最も高い。

(3) 研究や授業に関わる学習指導案の収集・整理

令和3年度に実践した前橋長期研修、前橋特別研修で実践した学習指導案について収集し、校種別に整理した。

〔成果〕

○新しい指導案の様式による「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善に取り組んでいる実践の学習指導案を収集し、C4thの書庫にアップロードすることで情報の共有を図った。

〔課題〕

○収集した学習指導案を校内研修や研究の資料として活用できるよう、各種研修会で紹介するなど、さらなる周知を図るための方法を模索していく必要がある。

(4) 教育研究所連盟関係事業

【群馬県教育研究所連盟に関すること】

- ・令和3年度 春季研修会 5/31 オンライン開催
- ・令和3年度 冬季研修会 1/19 オンライン開催
- ・令和3年度 連盟双書 第147集 原稿執筆

執筆者 前橋市立桃川小学校 八木橋 友紀 教諭

主 題 自己理解を深め、「なりたい自分」に向けて取り組む児童の育成